

合格サポート定期便（11 年目標 1 次試験対策 初学者・経験者共通）6 月号

6 月号の主な番組内容

今月は、初学者・経験者合併号として、1 次試験の直前対策についてお送りします。

「企業経営理論」「運営管理」「経済学」「経営法務」に関して、各教材作成担当者から「1 次公開模試の活用法」「本試験までの過ごし方」などをお伝えします。

メールの募集について

「合格サポート定期便」は T A C 側からの一方的な情報配信番組ではなく、視聴されている皆さんとコミュニケーションをとりながら、一緒に作り上げていく番組です。

7 月号の予定内容・メールでいただきたいコメント

7 月号も、初学者・経験者合併号として、各科目の担当者をゲストに迎え、1 次本試験直前の過ごし方などのアドバイスをさせていただきます！

《7 月号の募集メール内容》

いよいよ近づいてきた 1 次試験に向けて、皆様の意気込みを教えてください！  
普段思っていることでも、言葉にすることで一層前向きな気持ちになれるものです。「本試験までは毎朝早起きして勉強するぞ！」「家族のためにも絶対合格するぞ！」といった皆様の決意・意気込みをお待ちしております。  
(番組で紹介していきますので、出来るだけ具体的をお願いします)

【メール受付期間】

随時受け付けております。主に 2011 年 7 月 4 日（月）24：00 までにいただいたメールについて、次号でご紹介していきます。

【メール送付の方法】以下の案内に沿ってメールをお送りください。

- ・ 送付先メールアドレス：[shindan-support@tac-school.co.jp](mailto:shindan-support@tac-school.co.jp)
- ・ メールタイトル：「合格サポート定期便係」と記載してください。
- ・ 本文：

- ① 会員番号・お名前を記載してください。なお、番組内で採用されたメールは、お名前を発表します。匿名やペンネームなどの希望があれば併記してください。
- ② 教室講座・DVD 講座の方は受講している校舎名（仙台校、新宿校など）、通信講座の方は利用している学習メディア（Web 通信、DVD 通信など）を記載してください。
- ③ メッセージの書式は自由です。一度にたくさんのコメントをいただいても、一言だけでも結構です。

【ご注意事項】

- ・ ラジオ番組の葉書と同様、いただいたメールに関する回答は番組内でのみ行います。個別にメール返信は行いませんのでご了承ください。
- ・ 学習内容に関するご質問にはお答えできませんのでご了承ください。

以上

平成 23 年 6 月 20 日  
T A C 中小企業診断士講座



【経済学・経済政策についての補足レジュメ】

①直前期の経済学に対する考え方・優先度

○非常に難しかった平成 22 年度、平成 18 年度

→基本論点、一般的な知識によって 52 点前後（13 問）は正答可能

○比較的、対応しやすかった平成 20 年度、平成 21 年度

→60～68 点前後は正答可能

★最低限、その状態まで持っていく

○「その状態」とは？

・基本テキスト、レジュメ（完成、直前）、（正答率 A、B 辺りの）過去問解説に掲載されている以上の論点には触れない。

→それは 5 月までの学習で終了。

○他の科目との優先順位がついているか？

→（7 科目の中では）優先順位はものすごく低い。

★上記の状態になっていれば、遠慮なく、運営、中小の暗記を優先させること。

→そうならないければ、まずは経済学を優先させること。

なぜか？↓

②試験会場での心構え

○経済学は一番、最初の科目です。

→ここでコケると、他の 6 科目にも悪影響があります。

★安心して財務に進むためにも、上記の状態を作っておきましょう。

○まずは取れる問題を（緊張をほぐすために）1 問探す。解ける問題からで OK！

波に乗ったら次の問題へ Go！！

→残り、12 問を確実に正答する。

→時間があれば残りの問題へ。

時間がなければ鉛筆転がす？！理論上はそれで 60 点。

何にしても最後まで諦めない！

合言葉は「絶対合格！！」

2 次対策でお待ちしています！！

講師室・早坂